

DO FOR OTHERS

150TH
ANNIV.MEIJI GAKUIN
UNIVERSITY
明治学院大学

2010年3月10日

マスコミ関係者各位

明治学院大学 心理臨床センター公開シンポジウム 「不登校の子どもに対して保護者にできることとは？」

現在、不登校になる児童・生徒の数は横ばいで推移しており、不登校児・生徒の中には発達障害を持つ子どもが少なくないことが最近明らかになってきました。発達障害である不登校児・生徒への対応は、それ以外の不登校の子どもとのそれと大きく異なると考えられます。そこで不登校がどのように心理臨床の現場で捉えられているかについて講演を行うとともに、当事者である保護者の経験や考えを話していただくことで、発達障害の不登校児・生徒に対して保護者に何ができるのか考えていきたいと思います。

2001年10月開設以来、大学の教育・研究機関であるとともに、地域の方々への相談サービス機関として心理的な問題のご相談に応じてきた明治学院大学心理臨床センターは、発達障害を伴う不登校児・生徒とその保護者を支援したいと考えています。講演およびシンポジウムは先着100名。事前の電話申し込みをお勧めいたします。終了後、カウンセラーによる無料の相談会も行います。ぜひご参加ください。

心理臨床センター公開シンポジウム「不登校の子どもに対して保護者にできることとは？」

日時：2010年3月27日(土)

13:00～14:00 【講演】「不登校の子どもが親に求めるものとは」

講師：田村節子(明治学院大学心理学部准教授)

14:15～15:30 【シンポジウム】「不登校と発達障害～発達障害児を育てることで見えてきたこと～」

司会：田所撰寿(明治学院大学心理臨床センター)

話題提供者：三縄文香(明治学院大学心理臨床センター)「不登校と発達障害の関係」

保護者(中3男子 母)「教室復帰に向けた学校との連携を通して」

保護者(中3男子 母)「子どもにあった進路選択を目指して」

保護者(中2男子 母)「専門機関の活用の仕方」

15:30～17:00 【無料相談会】カウンセラーによる無料の個別相談会

場所：明治学院大学 白金校舎 1255 教室

(南北線・三田線「白金台駅」徒歩7分) ※お車でのお越しはご遠慮ください。

入場料：無料

お申込み：電話で事前予約の方を優先してお受けします。

お問合先：明治学院大学心理学部附属研究所(心理臨床センター) Tel:03-5421-5444(直通)(10-18時)

■ 取材のお問い合わせは…

明治学院大学 広報室 担当：圓道、石井

〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37

Tel:03-5421-5165(直通) Fax:03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp <http://www.meijigakuin.ac.jp>